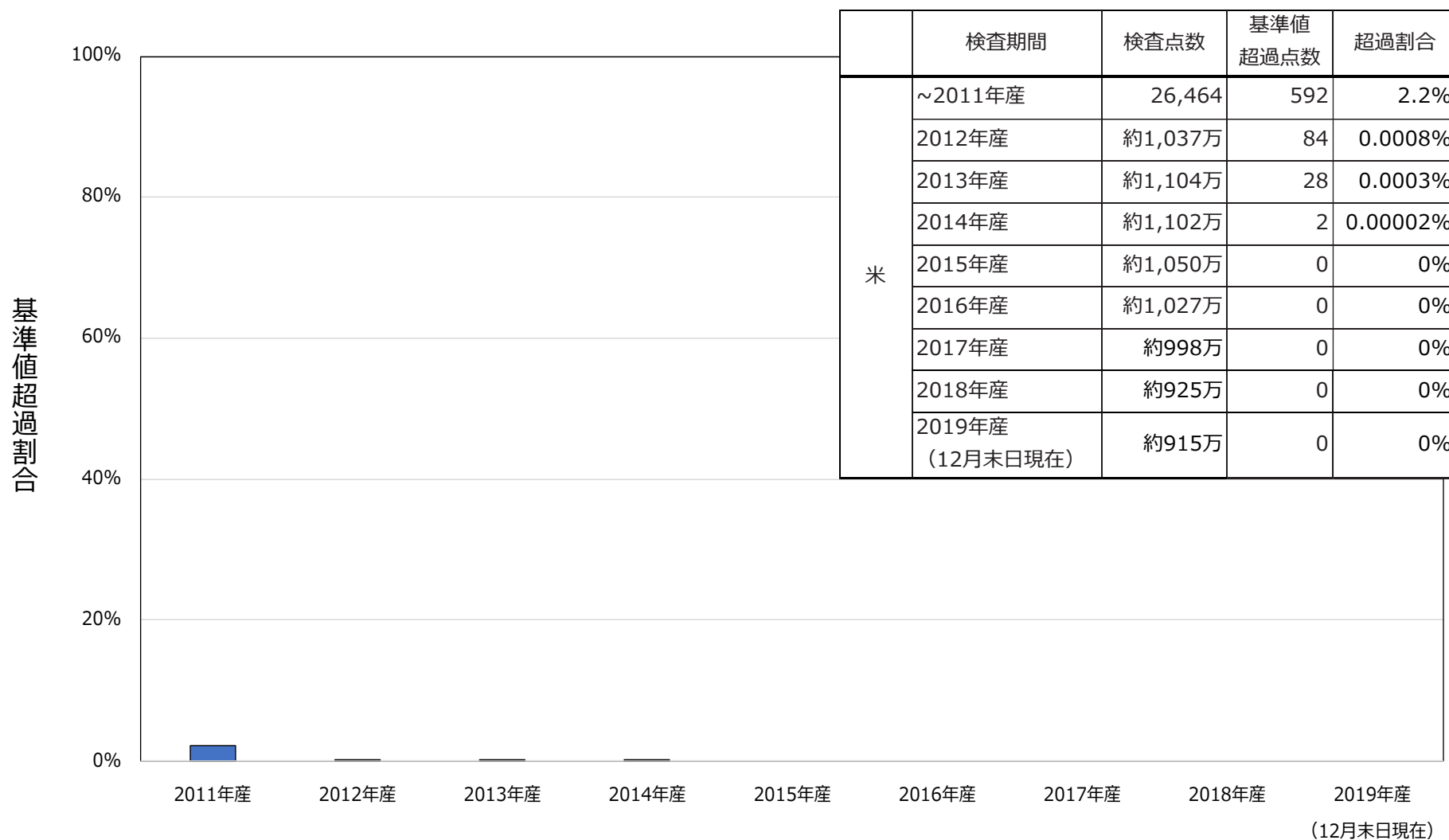


米

米（全袋検査を含む）の検査結果の推移



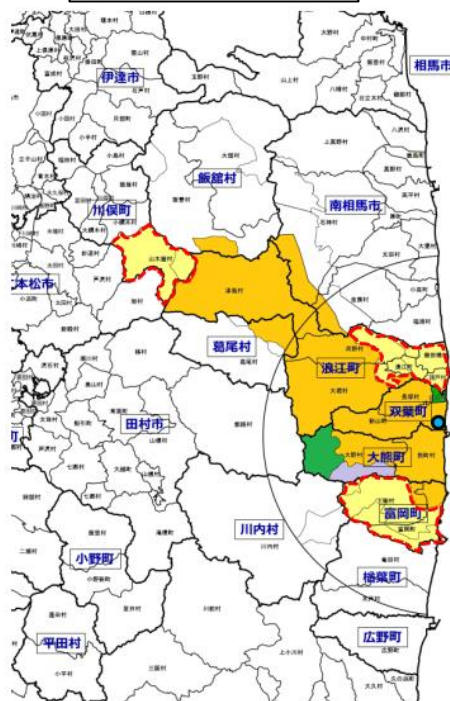
※集計対象：食品中の放射性物質に関する「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」において、検査対象自治体となっている17都県

農産物に含まれる放射性セシウム濃度の検査結果（農林水産省）、食品中の放射性物質の検査結果について（厚生労働省）より作成

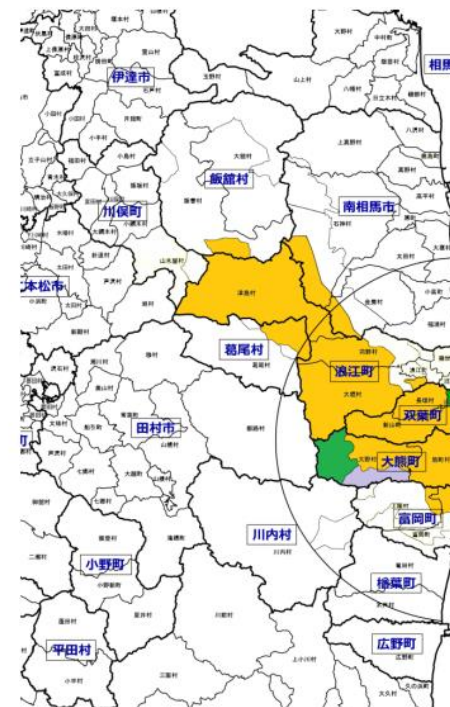
米

2019年産米の作付制限等の対象区域

2018年産米



2019年産米



- 作付制限**
作付・営農は不可。
 - 農地保全・試験栽培**
除染後農地の保安全管理や市町村の管理の下で試験栽培を実施。
 - 作付再開準備**
管理計画を策定し、作付再開に向けた実証栽培等を実施。
 - 全量生産出荷管理**
管理計画を策定し、全てのほ場で吸収抑制対策を実施、もれなく検査(全量管理・全袋検査)し、順次出荷。
- 福島第一原子力発電所



区域	2019年産米	2018年産米
作付制限	2,100ha	2,100ha
農地保全・試験栽培	100ha	100ha
作付再開準備	200ha	200ha
全量生産出荷管理	0ha	1,700ha
計	2,400ha	4,100ha

農林水産省「31年産米の作付制限等の対象地域」より作成

米

福島県における米の全袋検査

福島県では、検査ガイドラインに基づく検査とは別に、2012年産米から県内全域で全袋検査を実施

生産者バーコード



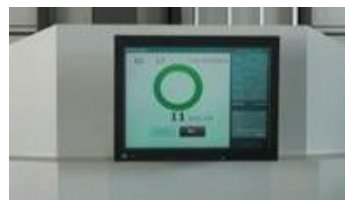
※玄米袋

全ての米袋に
生産者バーコードを
貼り、検査場に
持ち込む



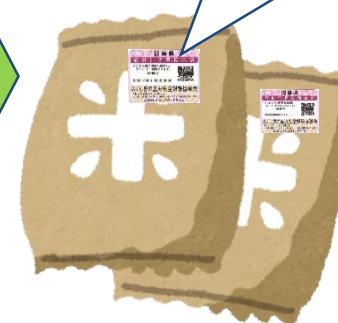
※写真はイメージです。

ベルトコンベア式検査器で
バーコードを読み取り、
放射性物質を検査



放射性物質が基準
値以下のみ合格

検査済みラベル（玄米用）



合格した玄米に検査済
ラベルを貼る

QRコードで検査結果を確認可能
「ふくしまの恵み安全対策協議会
(https://fukumegu.org/ok/content/V2/kome_summary_2.html)」

※福島県のホームページに基づき作成。

農林水産省「農林水産現場における対応」より作成

農林水産省